

What's New for Avid® Media Composer® v8.7

新機能一覧

以下は新しく加わった機能の一覧です。

機能	内容	詳細
リストツールの変更	複数シークエンスのカットリストやチェンジリストを作成できるようになりました。	p.3 「リストツールのアップデート」 をご参照ください。
オーディオデュープ表示	オーディオトラックとデータトラックでデュープ検索が行えるようになりました。	p.6 「オーディオトラックとデータトラックのデュープ表示」 をご参照ください。
オーディオパンチインの延長	Out 点以降やシーケンスの最後以降に延長してパンチインができるようになりました。	p. Error! Reference source not found. 5 「オーディオパンチインの延長」 をご参照ください。
Sony XAVC LongG	XAVC LongG をサポートしました。	p.7 「Sony XAVC-LongG フォーマットサポート」 をご参照ください。
セーフエリア、セーフタイトルの新しいオプション	Grid 設定に、RP-2046 および EBU R95 のオプションが追加されました。	p.7 「セーフエリア、セーフタイトルの新しいオプション」 をご参照ください。
FrameFlex のローテーションプリセット	ソース設定の FrameFlex タブに、右回転、左回転のボタンが追加されました。	p.8 「FrameFlex のローテーションプリセット」 をご参照ください。
ARIB B67 カラースペースを「Hybrid Log Gamma」へ名称変更	Hybrid Log Gamma の波形モニターが表示できます。	p.8 「Hybrid Log Gamma カラースペース」 をご参照ください。
スプリットビュー表示トラックの選択	コンポザー設定に、再生時にスプリットビューに表示するトラックを選択する設定が追加されました。	p.8 「スプリットビュー表示トラックの選択」 をご参照ください。
Timecode Burn-in エフェクトの Local Frame Count の追加	開始フレーム数を任意に設定できます。	p.9 「Timecode Burn-in エフェクトの Local Frame Count の追加」 をご参照ください。
オーディオ・デフォルト・パンの機能追加	オーディオミキサーのクリップボードに新しいオプションが追加されました。設定されたパンをコミットしたり、デフォルト値と同じだった場合に設定値を削除したりすることができます。	p.9 「オーディオ・デフォルト・パンの機能追加」 をご参照ください。
クリップ情報のショートカット	クリップやシークエンスのクリップ情報を、ショートカットを使うことでコンソールウィンドウに表示できるようになりました。	p.10 「クリップ情報のショートカット」 をご参照ください。

機能	内容	詳細
ビン機能の改良	ビン機能を改良しました。 <ul style="list-style-type: none">デフォルトビン表示を設定できます。アクティブなビンを残したまま、残りのビンを閉じることができます。ロックされたビンに対するオートセーブの警告表示をスキップできます。	p.10「 ビン機能の改良 」をご参照ください。
タイトルのマッチフレーム	タイトルやマットキーに対してマッチフレームが使えるようになりました。	p.12「 タイトルとマットキーのマッチフレーム 」をご参照ください。

Media Composer v8.7 の新機能

以下は Media Composer v8.7 の新機能です。

リストツールのアップデート

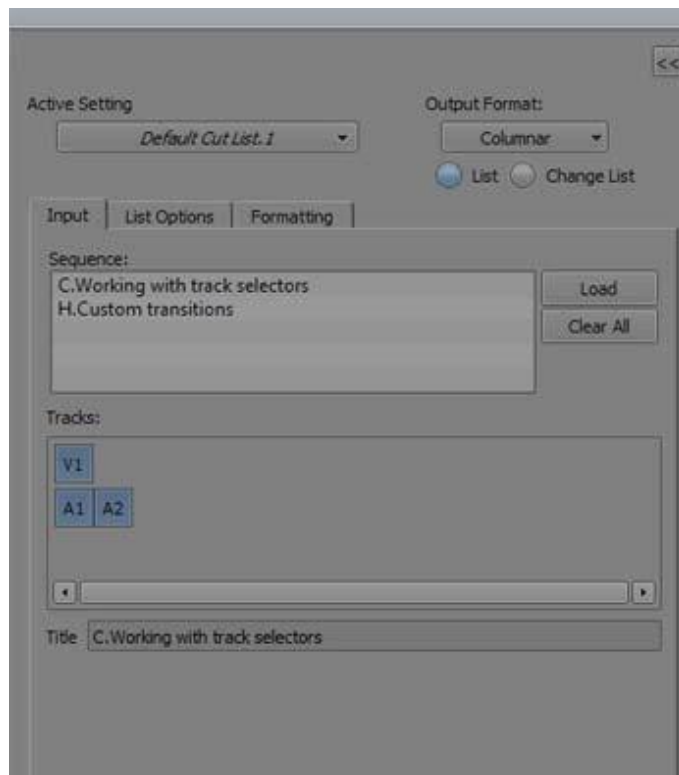
複数シークエンスのカットリストやチェンジリストを作成することができます。

複数シークエンスのカットリストの作成

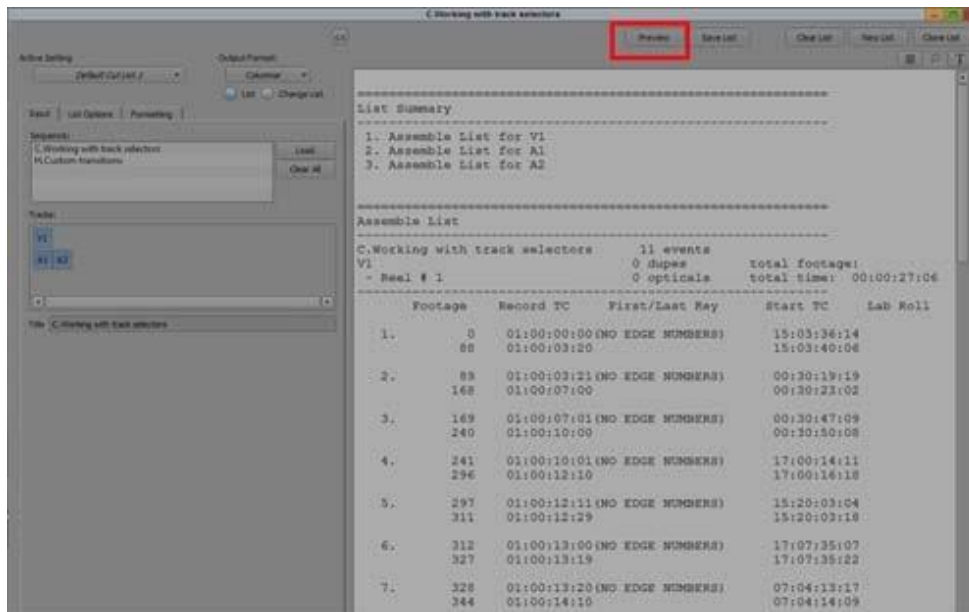
リストに読み込まれた2つ以上のシークエンスを元に、その順番に情報を付加してまとめた1つのリストを作成します。

複数のシークエンスからカットリストを作成するには:

1. [ツール]メニュー > [リストツール]を選択します。
リストツールが開きます。
2. [リスト]ボタンを押し、[コラム表示] [Tabbed Lists] [Web リスト] [XML]等の
カットリストの出力フォーマットを選択します。
3. ビン内で **Ctrl+クリック (Windows)** または **Shift+クリック (Macintosh)** して複数のシークエンスを選択し、[シークエンス]ペインにドラッグ&ドロップします。



4. 必要なオプションを[リストオプション]から設定し、[プレビュー]ボタンをクリックします。



シークエンスを読み込んだ順番にカットリストが作成されます。

複数のリールをまたいだチェンジリストの作成

比較可能なシークエンスを読み込ませると、各カットに対応した連続したリストが作成されます。リールナンバーを元にした比較を作成することができます。

選択したオプションにより、リールをまたいで、下記の一般的なチェンジカテゴリーのリストが作成できます：

- 新しい素材の追加
- 必要のない素材の削除
- 編集の先頭か末尾に行われたトリミング
- あるクリップの削除または挿入の結果としてのクリップの移動
- シークエンスの変更されるべきではない部分に関するオプション情報

各リールに対する個別のリストを作成し、同時にすべてのリールをまたいで複製されたショットを記述したデュープリストを作成することもできます。以下に、その方法を説明します。

リールナンバーの使用

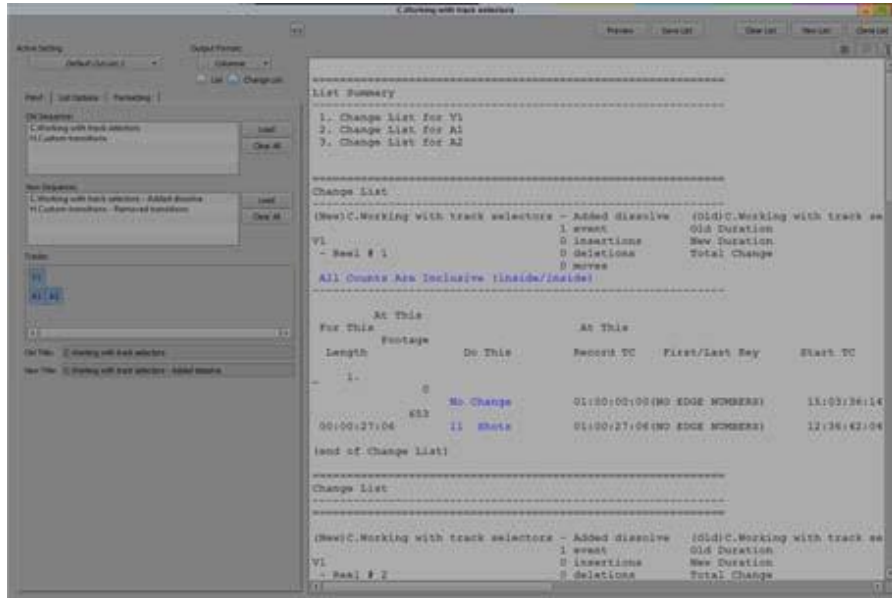
リールナンバーを使って複数リールに対するチェンジリストを作成するときは、以下の点をご確認ください：

- 比較する両シークエンスは、旧バージョンと新バージョンの両方でまったく同じリールナンバーを持っている必要があります。
- 比較する両シークエンスは、ビン内の[Reel]コラムにリールナンバーを入力されていなければなりません。
- リールナンバーは[Sequence 1.1] [Sequence 1.2]...のように、連続していなければなりません。
- 旧バージョンと新バージョンは、リールナンバリングと同じ数だけ必要です。

必要があればリールと合わせるためのダミーのシークエンスを作成してください。

リールナンバーを使ってチェンジリストを作成するには:

1. リールナンバリングと同じ数だけのシークエンスを準備します。
2. プロジェクト内のすべての旧バージョンシークエンスを **Ctrl+クリック (Windows)** または **Shift+クリック (Macintosh)** します。(すべてのシークエンスは異なるリールを示す必要があります)
3. 選択したすべてのシークエンスを[古いシークエンス]ペインにドラッグします。



4. 新しいシークエンスについて上記 2.-3.を実行し、[新しいシークエンス]ペインにドラッグします。すべてのシークエンスは異なるリールを示し、古いシークエンスと対応するリール ID を持っている必要があります。
5. 必要に応じて **Alt** キー (Windows) または **Option** キー (Macintosh) を押しながらシークエンスを[シークエンス]ペインにドラッグし、リストにシークエンスを追加します。
6. 必要なオプションを選択し、リストを作成します。

オーディオパンチインの延長

シークエンスの最後や Out 点を越えてオーディオパンチインを行うことができます。

オーディオパンチインを延長するには:

1. タイムラインにシークエンスを開きます。
2. [ツール]メニュー > [オーディオパンチイン]を選択します。



3. [Stop at end or at mark out]の選択を外します。
4. Record ボタンをクリックして、パンチインを開始します。録音中は Record ボタンが点滅します
5. 追加で録音が必要な場合は、再度 Record ボタンをクリックします。Out 点やシークエンスの最後は無視し、録音を続行します。停止ボタンやスペースバーを押して再生を停止するまでは、何度でも録音を再開できます。録音された音声は、タイムライン上の録音が行われた場所に配置されます。
6. 停止ボタンをクリックするかスペースバーを押して再生と録音を停止します。
録音された音声には自動的に名前が付けられ、オーディオクリップとして保存されます。必要があればクリップ名を変更してください。

オーディオトラックとデータトラックのデュープ表示

デュープ表示（タイムライン上で同じシーンが使われている場所の表示）の機能が、オーディオトラックとデータトラックでも使用できるようになりました（以前はビデオトラックにのみ有効でした）

デュープ検索を有効にするには:

1. タイムラインにシークエンスを開きます。
2. タイムラインファストメニューから[デュープ表示]を選択します。



シーケンス上の、（オーディオ、データを含めた）同じクリップの同じ場所が使われている箇所に対し、クリップの上部に線が表示されます。

Sony XAVC-LongG フォーマットサポート

Sony XAVC-LongG フォーマットをサポートしました。Media Creation およびリンクで、下記のフォーマットがサポートされています。ご使用には最新の Sony プラグインが必要です。詳細は <http://www.avid.com/plugins/ama-plugins> をご確認ください。

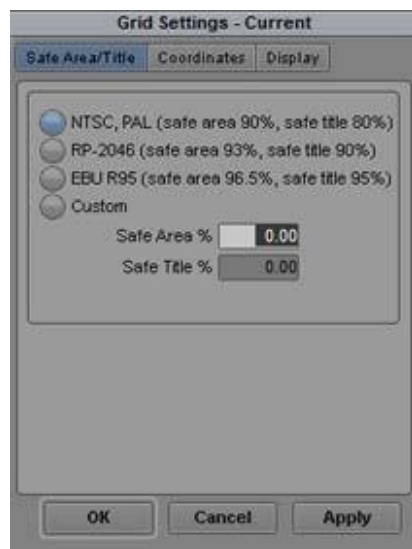
各プロジェクトフォーマットで、以下の解像度がネイティブサポートされています。

解像度	プロジェクトフォーマット
XAVC-L-HD 50	720p/50
	720p/59.94
	1080i/50
	1080i/59.94
XAVC-L-HD 35	1080i/50
	1080i/59.94
XAVC-L-HD 25	1080i/50
	1080i/59.94

Sony XAVC-LongG を使用するときは、Media Creation ダイアログで Encoding Profile として Sony XAVC-LongG を選択してください。

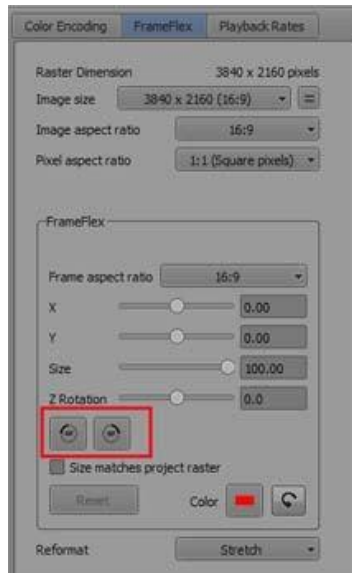
セーフエリア、セーフタイトルの新しいオプション

Grid 設定に、セーフエリア／セーフタイトルの規格としての、RP-2046 (safe area 93%、safe title 90%) および EBU R95 (safe area 96.5%、safe title 95%) の設定が追加されました。



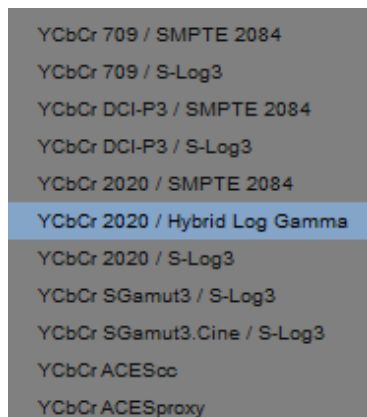
FrameFlex のローテーションプリセット

ソース設定の FrameFlex タブに、右 90° 回転、左 90° 回転のボタンが追加されました。



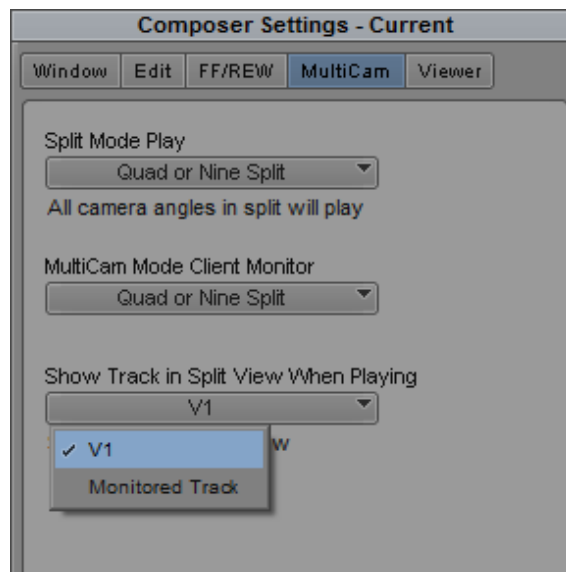
Hybrid Log Gamma カラースペース

波形モニターのパreset名を ARIB B-67 から Hybrid Log Gamma に変更しました。この変更は、ソース設定のカラー転換ウインドウやプロジェクトのカラースペース設定等、アプリケーション全体に渡って行われています。



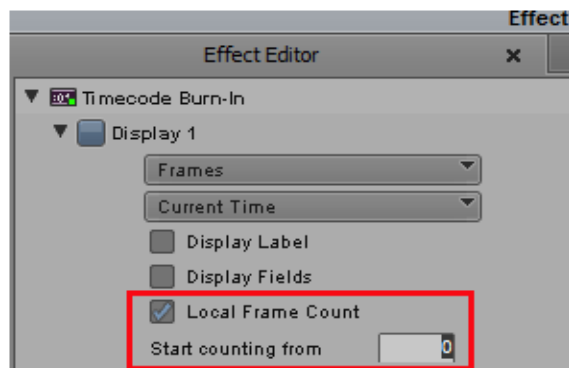
スプリットビュー表示トラックの選択

コンポーザー設定のマルチカメラタブに、再生ボタンを押したときスプリットビューにどのトラックを表示するかの設定が追加されました。V1 またはモニターしているトラックのどちらかを選べます。



Timecode Burn-In エフェクトの Local Frame Count の追加

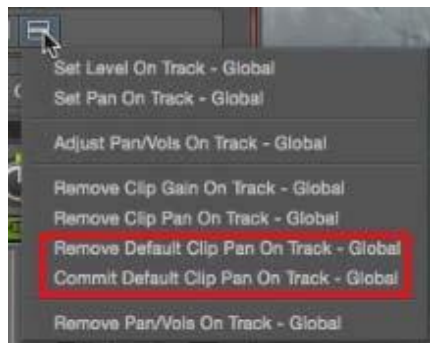
以前のリリースでは、開始フレームを 1 に設定することができました。このリリースではどんな数にでも設定できます。この値はビンの Frame Count Start カラムにも反映されます。



オーディオ・デフォルト・パンの機能追加

オーディオミキサーのクリップモードに 2 つの新しいメニューを追加しました。設定されたパン情報をコミットしたり、デフォルト値と同じだった場合に削除したりすることができます。

例えば Audio 設定のデフォルトパンの値がセンターに設定されていて、オーディオミキサーから [Commit Default Clip Pan on Track] を選択した場合、その後デフォルトパンの設定を変更しても設定をコミットしたクリップのパンは影響を受けません。[Remove Default Clip Pan on Track] は、クリップの現在のパン設定がデフォルトパンの設定と同じだった場合、その設定を削除します。ここでパン設定を削除すると、その後デフォルトパンの設定を変更した場合にクリップのパンも影響を受けます。



クリップ情報のショートカット

クリップ情報のショートカット **Alt+Ctrl+I** が追加されました。1つまたは複数のクリップを選択して **Alt+Ctrl+I** を押すと、クリップ情報がコンソールウインドウに表示されます。クリップ情報をテキストとして保存したい場合に便利です。

ビン機能の改良

以下のビン機能が改良されました。

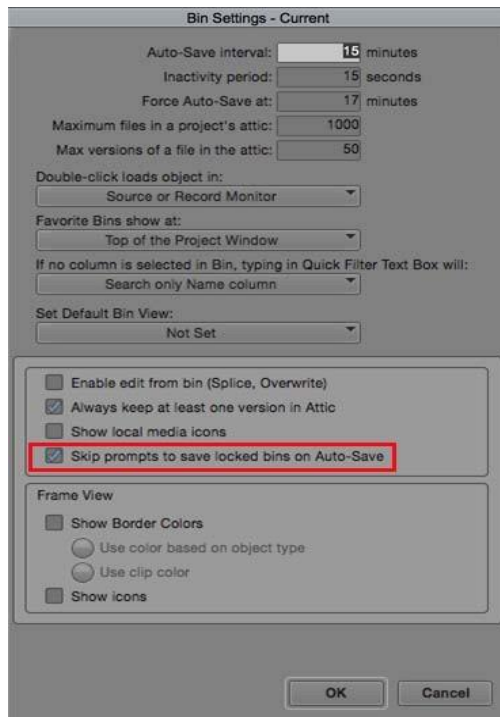
Set Default Bin View

新しいビンを作成したときの、デフォルトのビンビューを設定できます。



ロックされたビンに対する自動保存時のメッセージを無効にする

[Skip prompts to save locked bins on Auto-Save]オプションを **On** にすると、ロックされたビンに対する自動保存時のプロンプトメッセージが表示されなくなります。



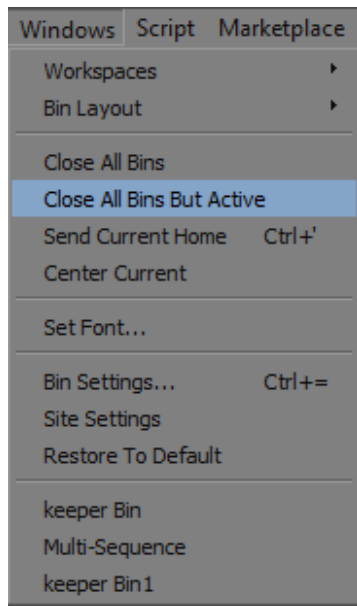
このオプションを選択すると、以下のようなメッセージが表示されます。



(注意！このオプションを選択すると、ロックされたビンのオートセーブ時にプロンプトが表示されなくなります)

アクティブなビン以外のすべてのビンを閉じる

[ウインドウ]メニューから[Close All Bins But Active]を選択すると、現在選択されているアクティブなビン以外のすべてのビンを閉じます。



タイトルとマットキーのマッチフレーム

シークエンス上にタイトルやマットキーがあるとき、オリジナル素材とのリンクを維持し、マッチフレームできるようになりました。これは、Media Composer v8.7以降で作成されたタイトルやマットキーに対してのみ有効です。シークエンス上でタイトルを変更したり再作成したりした場合は、新しく作成されたメディアが呼び出されます。

タイトルやマットキーにマッチフレームするには:

1. シークエンスを開きます。
2. マッチフレームしたいタイトルやマットキーがある場所に、ポジションインジケータを移動します。
3. トラックセクターパネルで、マッチさせたいクリップがあるトラックを選択します。
4. 以下のどれかを実行します:



- ▶ マッチフレームボタンをクリックします。
ソースクリップがソースモニターに読み込まれます。それまでに打たれていた In/Out 点は削除され、現在ポジションインジケータが存在するフレームに新しい In 点が打たれます。
- ▶ マッチフレームボタンを Alt+クリック (Windows) または Option+クリック (Macintosh) します。
ソースクリップがソースモニターに読み込まれます。それまでに打たれていた In/Out 点は維持されます。
- ▶ マッチフレームボタンを Alt+Ctrl+クリック (Windows) または Option+Command+クリック (Macintosh) します。
タイトルやマットキーのソースクリップがソースモニターに読み込まれます。

Legal Notices

Product specifications are subject to change without notice and do not represent a commitment on the part of Avid Technology, Inc.

This product is subject to the terms and conditions of a software license agreement provided with the software. The product may only be used in accordance with the license agreement.

This product may be protected by one or more U.S. and non-U.S. patents. Details are available at www.avid.com/patents.

This document is protected under copyright law. An authorized licensee of Avid Media Composer may reproduce this publication for the licensee's own use in learning how to use the software. This document may not be reproduced or distributed, in whole or in part, for commercial purposes, such as selling copies of this document or providing support or educational services to others. This document is supplied as a guide for Avid Media Composer. Reasonable care has been taken in preparing the information it contains. However, this document may contain omissions, technical inaccuracies, or typographical errors. Avid Technology, Inc. does not accept responsibility of any kind for customers' losses due to the use of this document. Product specifications are subject to change without notice.

Copyright © 2016 Avid Technology, Inc. and its licensors. All rights reserved.

The following disclaimer is required by Apple Computer, Inc.:

APPLE COMPUTER, INC. MAKES NO WARRANTIES WHATSOEVER, EITHER EXPRESS OR IMPLIED, REGARDING THIS PRODUCT, INCLUDING WARRANTIES WITH RESPECT TO ITS MERCHANTABILITY OR ITS FITNESS FOR ANY PARTICULAR PURPOSE. THE EXCLUSION OF IMPLIED WARRANTIES IS NOT PERMITTED BY SOME STATES. THE ABOVE EXCLUSION MAY NOT APPLY TO YOU. THIS WARRANTY PROVIDES YOU WITH SPECIFIC LEGAL RIGHTS. THERE MAY BE OTHER RIGHTS THAT YOU MAY HAVE WHICH VARY FROM STATE TO STATE.

The following disclaimer is required by Sam Leffler and Silicon Graphics, Inc. for the use of their TIFF library:

Copyright © 1988–1997 Sam Leffler
Copyright © 1991–1997 Silicon Graphics, Inc.

Permission to use, copy, modify, distribute, and sell this software [i.e., the TIFF library] and its documentation for any purpose is hereby granted without fee, provided that (i) the above copyright notices and this permission notice appear in all copies of the software and related documentation, and (ii) the names of Sam Leffler and Silicon Graphics may not be used in any advertising or publicity relating to the software without the specific, prior written permission of Sam Leffler and Silicon Graphics.

THE SOFTWARE IS PROVIDED "AS-IS" AND WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EXPRESS, IMPLIED OR OTHERWISE, INCLUDING WITHOUT LIMITATION, ANY WARRANTY OF MERCHANTABILITY OR FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE.

IN NO EVENT SHALL SAM LEFFLER OR SILICON GRAPHICS BE LIABLE FOR ANY SPECIAL, INCIDENTAL, INDIRECT OR CONSEQUENTIAL DAMAGES OF ANY KIND, OR ANY DAMAGES WHATSOEVER RESULTING FROM LOSS OF USE, DATA OR PROFITS, WHETHER OR NOT ADVISED OF THE POSSIBILITY OF DAMAGE, AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, ARISING OUT OF OR IN CONNECTION WITH THE USE OR PERFORMANCE OF THIS SOFTWARE.

The following disclaimer is required by the Independent JPEG Group:

This software is based in part on the work of the Independent JPEG Group.

This Software may contain components licensed under the following conditions:

Copyright (c) 1989 The Regents of the University of California. All rights reserved.

Redistribution and use in source and binary forms are permitted provided that the above copyright notice and this paragraph are duplicated in all such forms and that any documentation, advertising materials, and other materials related to such distribution and use acknowledge that the software was developed by the University of California, Berkeley. The name of the University may not be used to endorse or promote products derived from this software without specific prior written permission. THIS SOFTWARE IS PROVIDED "AS IS" AND WITHOUT ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, WITHOUT LIMITATION, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE.

Copyright (C) 1989, 1991 by Jef Poskanzer.

Permission to use, copy, modify, and distribute this software and its documentation for any purpose and without fee is hereby granted, provided that the above copyright notice appear in all copies and that both that copyright notice and this permission notice appear in supporting documentation. This software is provided "as is" without express or implied warranty.

Copyright 1995, Trinity College Computing Center. Written by David Chappell.

Permission to use, copy, modify, and distribute this software and its documentation for any purpose and without fee is hereby granted, provided that the above copyright notice appear in all copies and that both that copyright notice and this permission notice appear in supporting documentation. This software is provided "as is" without express or implied warranty.

Copyright 1996 Daniel Dardailler.

Permission to use, copy, modify, distribute, and sell this software for any purpose is hereby granted without fee, provided that the above copyright notice appear in all copies and that both that copyright notice and this permission notice appear in supporting documentation, and that the name of Daniel Dardailler not be used in advertising or publicity pertaining to distribution of the software without specific, written prior permission. Daniel Dardailler makes no representations about the suitability of this software for any purpose. It is provided "as is" without express or implied warranty.

Modifications Copyright 1999 Matt Koss, under the same license as above.

Copyright (c) 1991 by AT&T.

Permission to use, copy, modify, and distribute this software for any purpose without fee is hereby granted, provided that this entire notice is included in all copies of any software which is or includes a copy or modification of this software and in all copies of the supporting documentation for such software.

THIS SOFTWARE IS BEING PROVIDED " AS IS" , WITHOUT ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTY. IN PARTICULAR, NEITHER THE AUTHOR NOR AT&T MAKES ANY REPRESENTATION OR WARRANTY OF ANY KIND CONCERNING THE MERCHANTABILITY OF THIS SOFTWARE OR ITS FITNESS FOR ANY PARTICULAR PURPOSE.

This product includes software developed by the University of California, Berkeley and its contributors.

The following disclaimer is required by Paradigm Matrix:

Portions of this software licensed from Paradigm Matrix.

The following disclaimer is required by Ray Sauers Associates, Inc.:

"Install-It" is licensed from Ray Sauers Associates, Inc. End-User is prohibited from taking any action to derive a source code equivalent of "Install-It," including by reverse assembly or reverse compilation, Ray Sauers Associates, Inc. shall in no event be liable for any damages resulting from reseller's failure to perform reseller's obligation; or any damages arising from use or operation of reseller's products or the software; or any other damages, including but not limited to, incidental, direct, indirect, special or consequential Damages including lost profits, or damages resulting from loss of use or inability to use reseller's products or the software for any reason including copyright or patent infringement, or lost data, even if Ray Sauers Associates has been advised, knew or should have known of the possibility of such damages.

The following disclaimer is required by Videomedia, Inc.:

"Videomedia, Inc. makes no warranties whatsoever, either express or implied, regarding this product, including warranties with respect to its merchantability or its fitness for any particular purpose."

"This software contains V-LAN ver. 3.0 Command Protocols which communicate with V-LAN ver. 3.0 products developed by Videomedia, Inc. and V-LAN ver. 3.0 compatible products developed by third parties under license from Videomedia, Inc. Use of this software will allow "frame accurate" editing control of applicable videotape recorder decks, videodisc recorders/players and the like."

The following disclaimer is required by Altura Software, Inc. for the use of its Mac2Win software and Sample Source Code:

©1993–1998 Altura Software, Inc.

The following disclaimer is required by Ultimatte Corporation:

Certain real-time compositing capabilities are provided under a license of such technology from Ultimatte Corporation and are subject to copyright protection.

The following disclaimer is required by 3Prong.com Inc.:

Certain waveform and vector monitoring capabilities are provided under a license from 3Prong.com Inc.

The following disclaimer is required by Interplay Entertainment Corp.:

The "Interplay" name is used with the permission of Interplay Entertainment Corp., which bears no responsibility for Avid products.

This product includes portions of the Alloy Look & Feel software from Incors GmbH.

This product includes software developed by the Apache Software Foundation (<http://www.apache.org/>).

© DevelopMentor

This product may include the JCifs library, for which the following notice applies:

JCifs © Copyright 2004, The JCIFS Project, is licensed under LGPL (<http://jcifs.samba.org/>). See the LGPL.txt file in the Third Party Software directory on the installation CD.

Avid Interplay contains components licensed from LavanTech. These components may only be used as part of and in connection with Avid Interplay.

Attn. Government User(s). Restricted Rights Legend

U.S. GOVERNMENT RESTRICTED RIGHTS. This Software and its documentation are "commercial computer software" or "commercial computer software documentation." In the event that such Software or documentation is acquired by or on behalf of a unit or agency of the U.S. Government, all rights with respect to this Software and documentation are subject to the terms of the License Agreement, pursuant to FAR §12.212(a) and/or DFARS §227.7202-1(a), as applicable.

Trademarks

Avid, the Avid Logo, Avid Everywhere, Avid DNXHD, Avid DNXHR, Avid Nexis, AirSpeed, Eleven, EUCON, Interplay, iNEWS, ISIS, Mbox, MediaCentral, Media Composer, NewsCutter, Pro Tools, ProSet and RealSet, Maestro, PlayMaker, Sibelius, Symphony, and all related product names and logos, are registered or unregistered trademarks of Avid Technology, Inc. in the United States and/or other countries. The Interplay name is used with the permission of the Interplay Entertainment Corp. which bears no responsibility for Avid products. All other trademarks are the property of their respective owners. For a full list of Avid trademarks, see: <http://www.avid.com/US/about-avid/legal-notice/trademarks>.

Adobe and Photoshop are either registered trademarks or trademarks of Adobe Systems Incorporated in the United States and/or other countries. Apple and Macintosh are trademarks of Apple Computer, Inc., registered in the U.S. and other countries. Windows is either a registered trademark or trademark of Microsoft Corporation in the United States and/or other countries. All other trademarks contained herein are the property of their respective owners.

What's New for Media Composer v8.7 • Created 12/14/16